



昭和55年8月26日第三種郵便物認可 ■ 平成19年8月10日発行 (毎月1回10日発行)

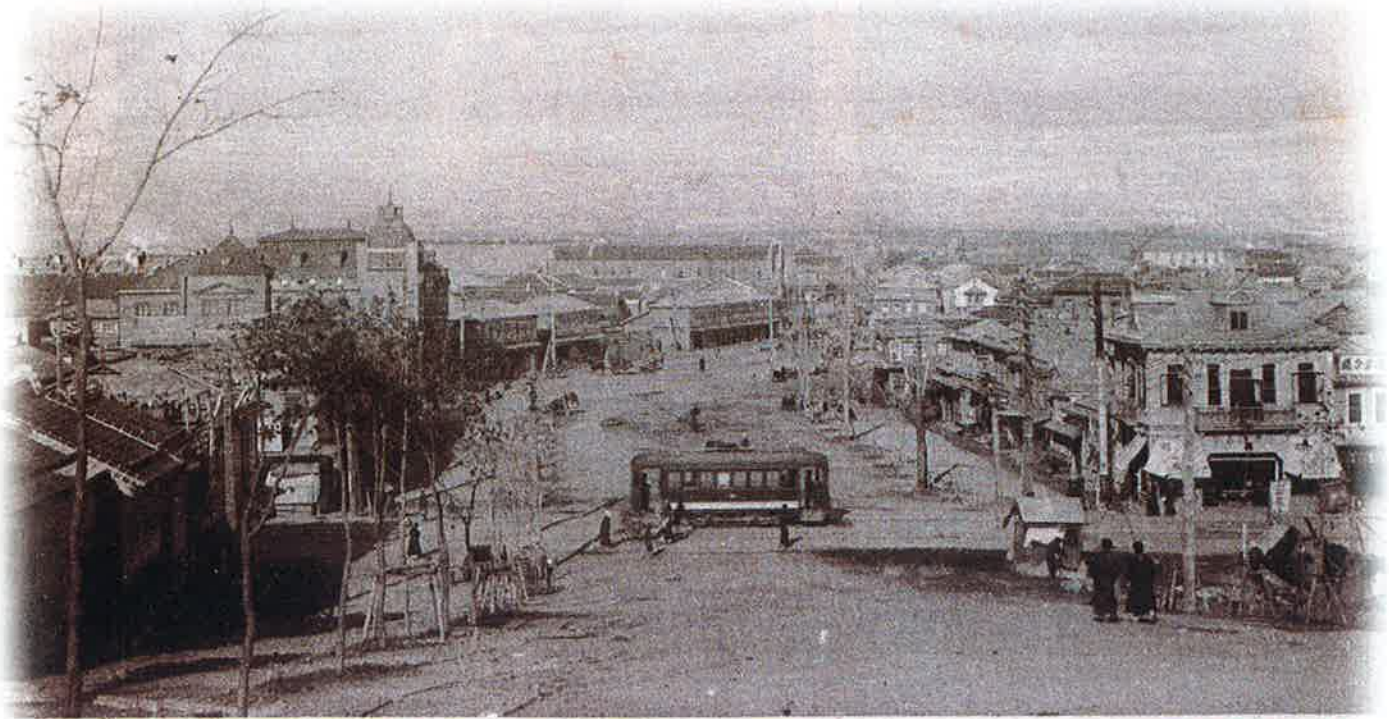
函館商工会議所報

と も え

2007

8

No.298



商標 (M) ム 望 ナ 街 市 リ ヨ 坂 間 十 二 (所 名 館 函)

CONTENTS

巻頭特集

北海道初の国宝「中空土偶」

◆2・3級検定簿記講座ご案内 P 8

◆第2回 はこだて検定
北海道観光マスター検定ご案内 P11



Consulate Bridal

宗教によらない自由な形の結婚式です。
函館市旧イギリス領事館で交わす
調印式をイメージするお二人の将来を約束する誓いは、
きっとドラマチックな思い出となることでしょう。



おふたりにいちばん近い方々に囲まれながら、領事館を訪れる方々の賑わいのなかで、出発を祝うコンサレートウェディング。

外国旅行での経験や映画のシーンを思い出すチョットおしゃれなウェディングセレモニーです。



挙式の後のご会食は館内レストランで…。



ガーデンでの挙式(5月~10月上旬)

館内での挙式(10月~12月、1月~4月)

コンサレートウェディングプラン

¥150,000(税込)

(挙式料・衣裳・美容・着付・写真)

領事館結婚式

函館市旧イギリス領事館

Old British Consulate of Hakodate

函館市元町33番14号

TEL.0138 (27) 8169 (ブライダル直通)

ともえ

8月号
(通巻298号)

特集

2 北海道初の国宝「中空土偶」

会議所の動き

苫小牧研修視察
陳情・要望活動
第60回函館地区珠算競技大会
第36回観光土産品試買検査会
議員異動
7 委員会・女性会・青年部活動

中小企業相談所だより

2級・3級簿記講座ご案内
平成19年度版 金融制度の手引き発行
9 各種専門相談ご案内

8月・9月スケジュール・おしらせ

11 検定試験ご案内
地域創業助成金のお知らせ

街の元気・情報交差点

13 9月期パソコン講座ご案内
黒豚バーベキューまつりご案内
湯の川いさり火まつりご案内

事業紹介

14 雇用保険改正のお知らせ

コンベンション情報

15 観光コンベンション情報

函館こぼれ話

16 地名「箱館」の由来とその背景

◆今月の表紙「二十間坂」

写真は明治時代の元町地区、二十間坂から市街を見下ろした一葉です。

二十間坂は明治12年の大火後に防火帯として造られ、その後、拡幅されました。

道幅が二十間（約36メートル）あるために二十間坂と呼ばれています。

(函館市中央図書館所蔵)



視点

先日マスコミを通じ、市区町村魅力度ランキングが発表された。

民間の調査機関が全国の消費者3万人に回答を求め実施した結果である。トップは2年連続札幌市であり、2位は京都市、3位は横浜市と続く、函館市はと言えば昨年の3位からランキングを一つ下げたとはいえ、4位である。

全国の782市、東京23区、それに地域ブランドへの取り組みに熱心な195町村を加え、1,000の市区町村が対象となった調査であるから、堂々とした誇るべき結果である。

全国の多くの市町村が魅力的な観光地を目標に、各種施策を躍起になって展開し、激しい地域間競争が起きている。

こういったなかでの4位という結果は、函館市の持つ魅力度イメージ、潜在能力等が高く評価されたものと思われるが、手放しで喜べる状況にないのも事実である。

なぜなら、この高い評価がイコール函館を訪れたいという行動に結びついているかは、500万人を割り込み低迷が続いている現在の観光客入込数の推移を見ると一目瞭然である。

この原稿を執筆中、また情報が入った。日経が実施した「北海道の街イメージ調査」で北海道の最も訪れたい街の1位は前回に続き函館である。前回といってもこの調査は2回目なので、ここでも函館は安定した人気を誇る街である。

イメージだけが先行した人気に満足することなく、支持してくれている人が真に訪れたい街を目指し、街づくり、観光客誘致に官民一体となって取り組むべき時期を強く感じている。

特集

北海道初の国宝!! 中空土偶



▲国宝に指定された中空土偶

(現在、市立函館博物館で今月19日まで公開中です)



▲上空から見た大船遺跡 (写真提供：函館市所蔵)

本号では、今年6月8日に北海道初の国宝に指定された縄文時代の中空土偶について掲載します。

中空土偶は、昭和50年8月に函館市（旧南茅部町）の著保内野遺跡で農作業中の主婦により発見されました。昭和54年6月には、国の重要文化財に指定され、国内外から造形、装飾性等の高い評価を受けたことなどから、今年6月に国宝の指定を受けました。

考古資料では全国で42件目、縄文時代の資料では長野県の「縄文のビーナス」、新潟県の「火焰型土器」に次いで3件目の国宝となりました。

本土偶が作られたのが縄文時代後期(約3200年前)と見られ、大きさは高さ41.5cm、幅20.1cm、現存する中空土偶のなかでは国内最大級で、頭部の突起や両腕は欠けているものの、ほぼ完全な形で発見されました。

中空土偶の特徴としては、内部が空洞、表面の厚さが5~7mmと薄く、頭部から足下まで施された細かな文様や、漆による彩色の痕跡があるのが写実的となっています。

土偶が発見された南茅部地区では、現在も発掘作業が行われており、これまでに90カ所余りの遺跡が発見され、出土した遺物は400万点を超え、今後も数多くの遺跡、遺物の発見が予想され、全ての遺跡、遺物を掘り出すには何百年もの年月が掛かると言われています。

なお、今回、中空土偶が国宝に指定されたことを受け、函館市としては平成21年を目途に南茅部地区に「縄文文化交流センター」を開設する方針となっています。

縄文時代

縄文時代とは、今から約1万2,000年前の時代で、約1万年間も続いた時代です。

現在も、全国各地で遺跡が発掘されていますが、当時の戦いの道具、武器等は一切見つからないことから、人類の長い歴史のなかで大きな争いごとがなく、すべてにおいて協力しあっていた人類の理想的な時代だったと考えられます。

当時の縄文人は、床を掘り下げ、屋根をかけた竪穴住居に住み、生活は狩り、漁労などを行ってシカやイノシシ、クジラやマグロを捕り、更には雑穀や野菜等の栽培を行いながら生活し、そんな生活の支えとなって使用されたのが、今もなお、数多く発見されている縄文土器です。

縄文土器は食べ物を煮たり、食料を保管する際の調理道具として使用され、その使用の仕方は時代とともに変化しました。そのほかにも、漆器やヒスイを使った装飾品の加工、接着剤としてアスファルトを使用するなど、当時の人は確立した高い技術と知識を身に付けていました。

ちなみに南茅部地区に初めて縄文人が住んだのは、今から約9,000年前で、平成8年の発掘調査では、その時代の証拠ともいえる押型文系土器や竪穴住居跡等が発掘され、大船遺跡は平成13年に国史跡に指定されました。

そのほか青森県の特別史跡「三内丸山史跡」が有名で、同遺跡は国内最大級の縄文集落跡となっています。発掘調査では各住居跡のみならず堀立柱建物跡や大型堀立柱建物跡、更には縄文人の墓等も見つかっており、平成12年に国特別史跡に指定されています。

今後、大船遺跡をはじめとする道南地区の遺跡群と、青森の三内丸山史跡をはじめとした北東北地区の遺跡群を合わせて、ユネスコの世界遺産に登録しようという動きがあるようです。

南茅部地区の年表

9,000年前	6,000年前	5,000年前	4,000年前	3,000年前	2,000年前
早期	前期	中期	後期	晩期	
川汲A遺跡 川汲B遺跡 垣ノ島B遺跡	八木A遺跡 ハマナス野遺跡	— 白尻B遺跡 — — 大船遺跡 — 川汲遺跡 木直C遺跡	豊崎N遺跡 磨光B遺跡 著保内野遺跡 垣ノ島A遺跡	大船A遺跡	
●押型文土器、貝殻文土器が つくられる ●漆が使われる	●円筒土器文化が発達し、大型集落 が形成される		●ヒスイ・アスファルト 等が持ち込まれる ●ストーン・サークルが築かれる ●中空土偶がつくられる		

その他の縄文時代の国宝

長野「縄文のビーナス」

縄文のビーナスは昭和61年、長野県の棚畑遺跡で発掘され、平成7年に国宝に指定されました。

大きさは27cm、重さは2.14kgでほぼ完全な形で発見された妊婦を表した土偶です。作られたのは約4500年前で日本最古の国宝です。



〔写真提供：茅野市尖石縄文考古館所蔵〕

新潟「火焰型土器」

火焰型土器は新潟県の笹山遺跡で行われた昭和55～60年の調査で発掘され、平成11年に火焰型土器を含めた笹山遺跡出土品928点が国宝に指定されました。

火焰型土器は燃え上がる炎のような形状が特徴の縄文土器で、縄文土器では初めての国宝です。



〔写真提供：十日町市博物館所蔵〕

会議所の うごき

トヨタ自動車北海道を 研修視察

工業部会幹事会（森川担当副会頭、堀川部会長）
及び産学官連携促進委員会（沼崎担当副会頭、河村
隆平委員長）主管による研修視察が去る7月9日、
トヨタ自動車北海道(株)工場の視察に行ってきました。

当日は、森川担当副会頭、堀川部会長、河村隆平
委員長をはじめ21名の議員等が参加し、視察先では、
トヨタ自動車北海道(株)専務取締役の横山明氏より会
社概況の説明を受けたほか、工場内において実際に
稼働している製造工程の様子を見学しました。

その中で、参加者からは道内企業からの部品調達
率が低い理由、また、今後、道内企業との取り引き
が増える可能性等はあるのかなどといった活発な質
疑が飛び交うなど、道南地域の製造業者が参画に向
け活動するうえで、大変意義のある研修視察となり
ました。



▲トヨタ自動車を研修視察

議員異動のお知らせ

★職務を行う者の変更（敬称略）

◎3号議員（6月1日付）

日本通運(株)函館支店

（旧）支店長 戸栗真一郎

（新）支店長 梶田 昌司

◎3号議員（6月20日付）

北海道瓦斯(株)函館支店

（旧）理事支店長 谷澤 廣

（新）理事支店長 伊藤 広路

◎2号議員（5月25日付）

(株)テイオン

（旧）代表取締役社長 須山 博行

（新）代表取締役専務取締役 谷山 英夫

◎2号議員（6月15日付）

(株)ルネサス北日本セミコンダクタ

函館工場

（旧）取締役工場長 今井丈 我

（新）取締役工場長 田中 光助

◎2号議員（6月27日付）

(株)ハコセン

（旧）代表取締役 寺井 恒彦

（新）代表取締役 辻 憲一

★監事の選任（6月19日付）

(株)NTT東日本一北海道函館支店

支店長 鎌田 俊之

★顧問の交替（7月10日付）

（旧）函館税関長 飯島 武

（新）函館税関長 宇野 悦次

陳情・要望活動

4団体が市長へ陳情

去る7月31日、本所、市内2商工会（亀田、東）、函館市商店街振興組合連合会の4団体連名で、函館市長へ対し「フレスポ函館戸倉への的確な対応に関する陳情書」を提出しました。

陳情内容は、昨年8月1日に行った「改正まちづくり3法への迅速かつ的確な対応に関する陳情」の趣旨が反映されず、建築基準法（第48条）の但し書きを適用し計画が進められようとしている「フレスポ函館戸倉」の大規模集客施設計画の見直しについてです。



▲第1回振興委員連絡会議



▲谷澤副市長へ陳情書を手渡す柳沢副会頭

平成19年度 小規模企業振興委員（29名 敬称略）

小笠原良雄	函館建築工業協同組合
佐藤 理	函館管工事業協同組合
菅 鉄夫	函館機械金属造船工業協同組合連合会
荒田 一郎	北海道印刷工業組合函館支部
長嶋 元良	函館広告美術業協同組合
坂下 清一	函館青果物商業協同組合
浅井 秀一	函館中央卸売市場買参者商業協同組合
寺澤 幸弘	北海道米穀小売商業組合函館支部
平田 明	函館水産物商業協同組合
井上 敏廣	函館朝市協同組合連合会
福島 貢	函館酒販協同組合
吉田 邦夫	函館業業組合
中島 治夫	北海道書店商業組合函館支部
徳田 英一	函館クリーニング商業協同組合
山下 久幸	函館ホテル旅館協同組合
池田 克衛	函館湯の川温泉旅館協同組合
山谷 武美	函館美容業協同組合
鶴田 俊雄	北海道理容生活衛生協同組合函館支部
高見 勇	函館個人タクシー協同組合
大塚 文男	函館和洋食組合
工藤 良則	函館麺類飲食業組合
三品 賢治	函館鮭同業会
山口 友章	函館都心商店街振興組合
中里 好之	五稜郭商店街振興組合
増野 雅俊	湯川商店街振興組合
山田 純	中島町商店街振興組合
加藤 憲孝	協同組合十字街商盛会
高杉 正樹	柏木商友会
山崎 博行	日花商盛会

第1回振興委員連絡会議開催

平成19年度の第1回振興委員連絡会議が去る7月18日、本所会議室において委員20名が出席し開催されました。

当日は、各委員に対し委嘱状を交付したあと、事務局から、本年度第1四半期の融資斡旋状況報告や夏・秋のイベント情報、今年2月に開設された中小企業基盤整備機構函館オフィスの紹介等についての説明を行ったのち、市から担当者を招き「国税から地方税（市民税）税源移譲について」と題した講話がなされました。

第60回函館地区珠算競技大会 全国暗算コンクール記録会開催

本所主催による第60回函館地区珠算競技大会並びに2007年全国暗算コンクール記録会が去る7月8日、本所会議室において開催されました。

大会に先立って行われた全国暗算コンクール記録会では、各部門の優勝者10名による競技が行われ、選手は日頃の練習成果を発揮していました。

引き続き行われた函館地区大会では、61名の選手が参加し、一般・高校の部、中学校の部、小学校5・6年生の部、小学校4年生以下の部の4部門に分かれてそれぞれで頂点を目指し競い合いました。

その結果、入賞者は下記のとおり決定しました。

なお、今大会で決定した各部門の上位入賞者を中心に、来る9月9日に旭川市で開催される第65回全道珠算競技大会へ出場し、全道各地からの参加者と競い合います。

「そろばん函館一」 山本 梢太（北斗市役所）

「そろばん中学生一」 穴田 晃一

（函館市立深堀中学校）

「そろばん小学生一」 佐々木朝子

（函館市立高丘小学校）



▲全国暗算コンクール記録会、各部門優勝者

IT活用セミナー開催

函館市及び本所主催によるIT活用中級セミナーが去る7月23日、函館市中央図書館において開催され、約100名が参加しました。

当日は、(有)アイ・リンク・コンサルタント代表の加藤忠宏氏を講師に迎え「インターネット市場の捉え方、

ウェブマーケティングの基礎」と題し、売れ筋商品の開発やウェブ広告活用の成功事例などの説明がなされ、参加者は熱心に聞き入っていました。



▲講演を行う加藤氏

第36回 観光土産品 試買検査会開催

第36回観光土産品試買検査会（本所事務局）が去る7月24日、本所会議室で開催されました。

本検査会は、観光土産品の表示に関する公正競争規約の周知徹底と、観光土産品の品質向上を図ることを目的として、毎年この時期に開催しているもので、当日は、函館駅前や五稜郭、湯川及び大沼公園など観光土産品を取り扱う店舗等で無作為に購入した農水産品30点、菓子20点に関し「必要表示事項」や「過大な包装の禁止」「不当表示の禁止」等について11人の審査委員により審査が実施されました。

その結果、一部商品に必要な表示事項の不備があり、改善事項が指摘されたことから、今後これら「条件付き合格品」については、製造元（販売者等）に改善要望をすることとしています。



▲各商品チェックをする審査委員

★議員会・女性会・青年部活動

★女性会活動

女性会の7月例会が去る7月19日、函館地方裁判所において行われ、本所女性会メンバーのほか、本所銭亀沢地区女性部、森商工会議所女性会参加のもと、総勢38名が出席し開催されました。

当日は、平成21年を目途に導入予定されている「裁判員制度」についての説明やビデオ上映、更には普段なかなか立ち入ることのできない法廷の見学等も行いました。

そのなか、裁判所職員からは、市民に裁判員制度の認識を高めてもらい、新鮮で多様な視点から裁判に参加してほしい旨のお願いを受けました。



▲例会に参加した女性会、銭亀沢女性部、森商工会議所女性会のメンバー

★青年部活動

■7月定例会

国際事業委員会主管による7月例会が去る7月12日、ホテル函館ロイヤルにおいてメンバー35名が出席し開催されました。

当日は、2部構成での例会となり、まず第1部では函館大学客員教授、東京都金融広報アドバイザーの磯

村元史氏を講師に招き、「新興国の理解の仕方」と題した講話がなされ、世界情勢の現状や海外企業と取引をする際のポイント、また、株や為替の基礎知識についての説明がなされました。

磯村氏の講話を受け、第2部では、実戦形式による株式投資シュミレーションゲームを各委員会ごとに分かれて行い、中国株、日本株、米国株といった各国の企業株の買い付け等をバーチャルゲームとして行うなど、しばし和やかな雰囲気のなか終了しました。



▲講演を行う磯村元史氏

■第4回 正副会長会議、役員会

第4回正副会長会議並びに役員会が去る7月19日、ホテル函館ロイヤルにおいて開催されました。

当日は、前回役員会以降に行われている各委員会の活動報告、各諸会議への参加報告がなされました。

引き続き協議事項として、去る7月12日に国際事業委員会主管で行われた7月定例会の事業報告、決算報告が須田委員長より行われ、そのあと今年も来る9月1日～10月15日の日程で開催予定している「はこだてスマイルキャンペーン2007」の事業計画並びに収支予算についての説明が街・活性化委員会の川口、小林両副委員長より行われ、いずれも了承されました。

なお、次回役員会は8月16日(木)を予定しています。

中小企業相談所 だより

金融	経営改善	税務
労務	法務	新規創業
取引照会	情報化	環境対策

どんな事でもお気軽に! 各種お申込・
お問い合わせは
函館商工会議所 TEL 0138-23-1181
銭亀沢支所 TEL 0138-58-3057

2・3級検定簿記講座のご案内 共催 函館商工会議所 (社)函館地方法人会

2級簿記講座日程

- ◎日時 8月20日(月) 初日
8月22日(水)、24(金)、27(月)、29(水)
9月 3日(月)、5(水)、7(金)、10(月)、14(金)、18(火)、19(水)、21(金)、25(火)、26(水)
10月 1日(月)、3(水)、5(金)、9(火)、10(水)、12(金)、15(月)、17(水)、19(金)、22(月)、
24(水)、26(金)、29(月)
11月 2日(金)、5(月)、7(水)、9(金)、12(月)、14(水)
11月16日(金) 最終日 <<35日間>>毎回 午後6時~午後8時30分
- ◎講師 北海道税理士会函館支部 税理士 進士 好春 先生
- ◎会場 明治安田生命ビル7階会議室(函館市若松町2-5 市電市役所前)
- ◎受講料 会員及び学生 1名につき 33,000円(消費税、テキスト代込)
(会員とは商工会議所ならびに法人会会員事業所の役員・従業員をいいます。)
非会員 1名につき 43,000円(/)

3級簿記講座日程

- ◎日時 9月10日(月) 初日
9月12日(水)、14(金)、18(火)、19(水)、21(金)、25(火)、28(金)
10月 1日(月)、3(水)、5(金)、10(水)、12(金)、15(月)、17(水)、19(金)、22(月)、24(水)、
29(月)、31(水)
11月 5日(月)、7(水)、12(月)
11月14日(水) 最終日 <<24日間>>毎回 午後6時~午後8時30分
- ◎講師 北海道税理士会函館支部 税理士 野呂 豊 先生
- ◎会場 函館商工会議所会議室(函館市若松町15-7-61)
- ◎受講料 会員及び学生 1名につき 25,000円(消費税、テキスト代込)
(会員とは商工会議所ならびに法人会会員事業所の役員・従業員をいいます。)
非会員 1名につき 35,000円(/)

お申し込み・お問い合わせは、本所経営支援課 TEL 23-1181 FAX 27-2111

北海道地域労使就職支援機構主催/函館商工会議所、函館経営者協会、他6団体後援 雇用支援制度導入奨励金等の説明セミナー及び特別講演会

- 開催日時 平成19年9月7日(金) 13時30分~16時30分
- 開催会場 サン・リフレ函館 1階中会議室(函館市大森町2番14号 TEL 23-2556)
- 内容 1. 「試行雇用奨励金 雇用支援制度導入奨励金について」 「雇用保険制度の改正について」
講師 函館公共職業安定所
2. 特別講演「労働情勢と経営の対応」
講師 北海道経営者協会常務理事 小林 信介 氏
- 受講料 無料
- 申込先 北海道地域労使就職支援機構まで TEL 011-261-1200・FAX 011-261-1511 《締切日：8月31日(金)まで》